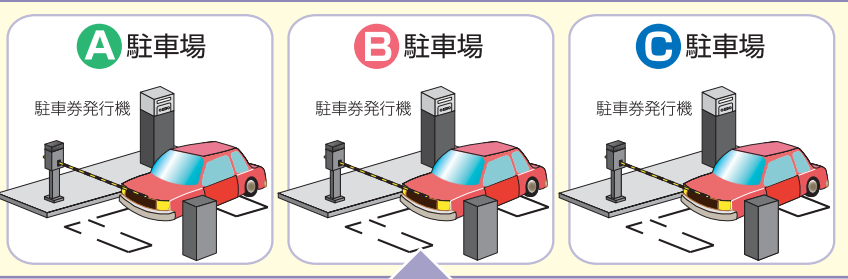
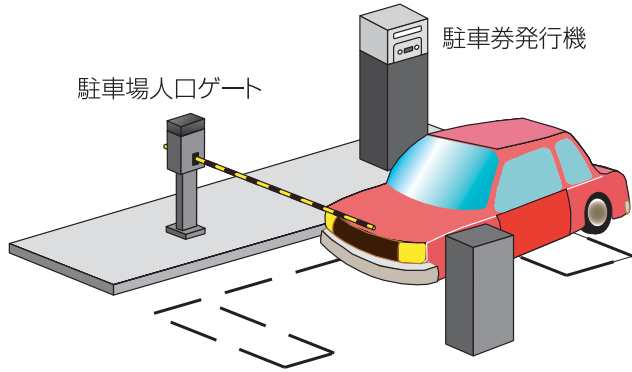


駐車場料金精算システム・IT駐車サービス システム 動作概要

当システムは、ショッピングモール等において、今までの共通割引券等による駐車サービス体制では解消できなかった幾多の“問題点”及び“無駄”を取り除く事により、ここに足を運ぶ利用客、街の管理母体（組合、ディベロッパー等）、さらに街を構成する各店舗のすべてに対して、経済的メリットを与え、さらにお買い上げ金額トータルによる駐車サービスを実現する事で、集客力を強化し、街全体の活性化に貢献する事を目的としています。

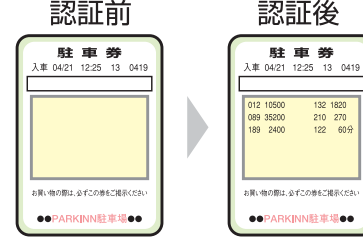
駐車場入庫

入口で駐車券を抜き取り、入場します。

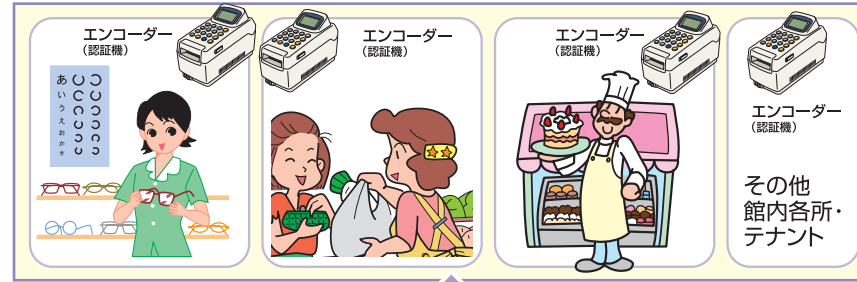


店内にて

お買い物店舗で割引認証をします。
（お買い物金額データを入れる）



カウンターで駐車券を提示して割引認証を受けます。エンコーダーからは、そのお客様のお買い上げ記録が管理コンピューターに送られ、さらに駐車券には、お買い上げ履歴が印字されます。

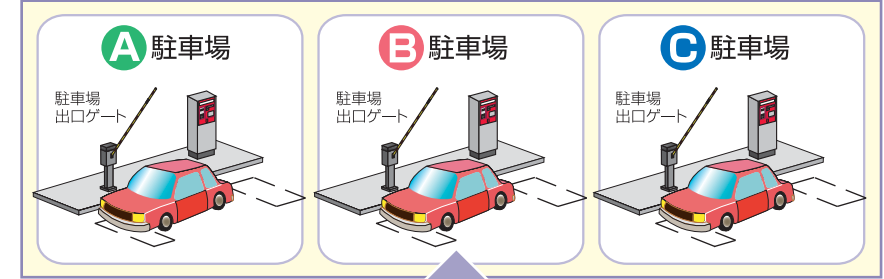
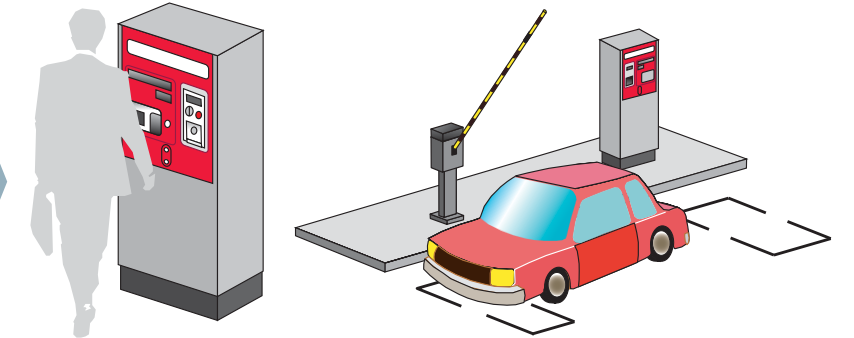


精算機にて

事前精算または出口精算にて自動割引が行われます。

事前精算機（オプション）

駐車場出口ゲート



入場記録 →
発券データ
← I/Dコード自動発行

認証データ 駐車割引料金請求・割引データ
↓ お買い上げデータ
↓ I/Dコード



お買い物金額により駐車割引料金の比率を算出し各店舗へ請求します。

駐車料金割引データ →
精算データ
← I/Dコード

システムのメリット

- **お買い上げ金額のトータルで、駐車料金のサービス**を受ける事ができます。
- お客様の持ち歩く駐車券には、お買い物履歴が印字され、いつでも確認できます。
- 当利用客に対する駐車料金サービスを、各店舗が利用客のお買い上げ金額に応じて、**公平に按分負担**する事を可能にします。
- 従来のような、利用媒体（割引券、サービス券等）を一切使用しないため、不正や紛失、各店舗におけるこれらの**在庫管理が不要**になるだけでなく、駐車場側での**券の回収、集計の手間が一切かからず、管理者側での受付窓口業務も不要**です。
- **隣接した他の駐車場も本システムに加盟することで、同システムの適用が可能です。**

駐車券印字例

駐車券
入庫 04/21 12:25 13 0419

012 10500	132 1820
089 35200	210 270
189 2400	122 60分

お買い物の際は、必ずこの券をご提示ください
●●PARKINN駐車場●●

- 入庫月日、時刻
- 駐車場コード
- 発券連番 (I/Dコード)
- 出庫時、精算機で出庫時刻、投入金額等を印字記録するスペース
- 各店舗において、エンコーダーで印字するスペース
- 店舗コード
- お買い上げ金額
または、一定サービス時間（一定時間サービスを行った場合）

帳票例

店舗別駐車料金負担額一覧 2006年1月16日

店舗名	来客数 (人)	総お買い上げ金額 (円)	平均お買い上げ金額 (円)	駐車料金負担率 (%)			比例係数	係数	実負担金額 (円)
				駐車場1	駐車場2	駐車場3			
店舗 A	211	1,297,050	6,147	85	11	4	55,930	0.90	50,337
店舗 B	1,221	2,843,000	2,328	76	23	1	122,593	1.00	122,593
店舗 C	39	942,000	24,154	88	12	0	40,620	1.10	44,682
店舗 D	412	253,220	615	75	13	12	10,919	0.95	10,373
店舗 E	838	3,945,640	4,708	76	15	9	170,139	0.95	161,632
店舗 F	103	299,500	2,908	80	12	8	12,915	0.90	11,623
店舗 G	93	1,032,970	11,107	77	13	10	44,543	1.10	48,997
店舗 H	239	2,823,100	11,812	73	16	11	121,735	1.15	139,995
店舗 I	65	1,421,100	21,863	89	9	2	61,279	1.00	61,279
店舗 J	181	921,320	5,090	72	8	20	39,728	1.00	39,728
合計	3,402	15,778,900	4,638	79	13	8	680,400		691,239

■上記例は、ネットワークに加入する店舗数を10軒 (A~J)、利用される駐車場が3箇所 (1~3) と仮定したものです。
■駐車料金負担率は、各店舗ごとの総駐車サービス時間を、各駐車場で消化したサービス時間で按分し、比率で示したものです。
■実負担金額は、比例係数による負担額に係数を掛けたものです。
■係数は、各店舗とネットワーク加入契約時に取り決めたもので、特別な事情があるもの以外は“1”。